



AUV競技会について



水中ロボコンin辰巳'08ではメインイベントの一つとして、AUV(Autonomous Underwater Vehicle, 自律型水中ロボット)による競技会を実施いたします。AUVとは無索・全自動で動く水中ロボットであり、新たな水中観測プラットフォームとして世界的に開発が進められています。競技のタスクはいろいろありますが、最低限水中で前に進むことができれば参加できます。ケーブルを繋いで外部PCから制御しても構いません。詳しくは水中ロボコンHPをご覧ください。参加登録をお待ちしています！



会場: 東京辰巳国際水泳場ダイビングプール

2020年の夏、無人飛行機(UAV)のプロトタイプがテスト中に墜落して海に沈没した。墜落直前に送られてきたGPSのデータから大まかな墜落位置は分かっているが、沈没したUAVの正確な位置までは分からない。墜落原因を探るために、AUVを使って沈没したUAVの調査をすることになった。周囲の海底地形は複雑で非常に危険であるため、海底パイプラインの上を通過して沈没サイトに近づくのが安全のようだ。

諸君、海底パイプラインに沿って墜落現場へ降り、沈没したUAVを発見しろ！ UAVを確認できる映像を撮影してこい！ 近くに回収用の船が待っている。目印が降ろされているから、それを頼りに浮上して戻ってこい！ 君たちに与えられた時間は限られている。時間に遅れたら船は現場を去るからそのつもりで！

※コースの詳細な寸法は10月初旬までに公開します。

ルール

コースは以下の4つのタスクで構成されている。制限時間(5分予定)以内であれば何回でも挑戦できる。どのタスクから挑戦してもよい。

UAVの撮影

3番のウェイポイントから半径1.5m以内に落ちていた黄色いUAVを撮影せよ！

ドッキング

水中に浮かんでいるオレンジ色のブイにタッチし、そのまま浮上して真上にある直径3mの枠内に浮上せよ！(ロボットの一部が入ればOK)

ウェイポイントトラッキング

プールの底に設置された緑色の円盤(直径30cm)の上を通過せよ！ ライトトラッキングができれば自動的にクリアできる。

ライトトラッキング

プールの底に引かれた幅5cmの赤線の上を走れ！

参加資格

- ・全長2m、重量200kg以内であること。
- ・自動操縦ができること(ケーブルの有無は問わない)。
- ・水中に潜れること。